

「新」

おはようございます。桜の花も終わり、春も新しいステップに入ってきた感じがしますね。今日は、「**新**」（あたらしい）というお話をしたいと思います。

新年度が始まり、**新**入生を迎え、学年もそれぞれ進級し、ちょうど一週間が過ぎました。先週は**新**しい担任の先生のもとで**新**しいクラスの学級開きが行われ、**新**たなクラス目標や委員・係が決まりました。また、各委員会活動や部活動なども**新**しい組織として活動が始まりました。いよいよ本日から**新**しい時間割で本格的に授業が行われます。今年度から、**新**学習指導要領が完全実施となり、教科書も新たに改訂され授業時数も増えました。一時間一時間の授業を大切に、授業規律を守り、落ち着いた雰囲気の中「確かな学力」を身につけてほしいと思います。

さて、先週の金曜日に、墨田区内の全幼稚園・小学校・中学校の校長先生の会がありました。その会の初めに山崎昇墨田区長の年度当初のあいさつがあり、その中に墨田区の**新**たなランドマークとなる**新**タワー「東京スカイツリー」の開業の話がありました。伝統的なものづくりの街「すみだ」と世界一の高さを誇る東京スカイツリーの開業による観光のまち「すみだ」を融合させて、墨田区の活性化を図っていききたいという内容でした。

山崎昇区長は開業に先駆けて、区の幹部職員の方々と実際にスカイツリーの展望台に上ってきたそうです。350mの第一展望台まで最**新**式のエレベーターでなんと50秒という速さで到着したこと、350mという高さから東京を360度全体を見渡したらこんなにたくさんの川や緑があるんだと思ったこと、また、はるか遠くに丸く見える地平線や水平線などが見えたことなど、今までに感じたことのない**新**たな感覚と**新**たな発見があったそうです。区内の児童・生徒にも東京スカイツリーに上って**新**しい体験と発見、そして**新**たな何かを感じ取ってほしいと言っていました。

また、5月22日（火）の東京スカイツリーの開業で先駆けて、5月19・20日には、東京スカイツリー周辺で墨田区の祝賀イベントが開催されます。5月19日浅草通りで開催されるパレード部門には、**新**たに墨田区内中学校8校の選抜された70名の吹奏楽部員と錦糸中学校バトン部20名、総勢90名による合同マーチングバンドが出演することになっています。本校の吹奏楽部員2・3年生8名もその一員として出場します。また、ステージ部門には本校の和太鼓部も出演します。どちらの部も本番に向けて一生懸命に練習に励んでいるところです。

もうすでに、**新**聞紙上でも発表がありました。5月3日から5日までの3日間、区内の小中学生にも見学できるような企画を立てられています。向島中の割当は5月3日（木）の11時くらいから45分の間になっています。あとで、担任の先生から実施要領が書いてある参加希望表が配布されると思いますが、この行事に関してはPTA役員の方々の協力もあります。当日は、各先生方やPTA役員の方々の指示に従って、**新**たな体験や発見をするとともに、**新**たな何かを感じ取ってきてください。

以上で校長朝礼講話を終わります。